

## 地区別懇談会

本組合の地区別懇談会が2月17日～18日の2日間、4会場で開かれ、61人の組合員が出席（出席率34.86%）されました。

高橋組合長は開会の挨拶で、「昨年、十勝は史上最高の出来秋だったものの、野菜価格は総体的に低迷しました。また、農事組合長会議でお話したように、役員改選に関する検討委員会の立ち上げや農事組合の位置付けなどについては、きちんと検討を加え明文化していきたい。」と述べました。

その後、本年の取り組みについて、高橋専務が基本方針を説明したのち、令和元年度の収支見込み、令和2年度の事業計画をそれぞれ担当部長から説明をしました。

質疑応答では、鳥獣害対策や馬鈴薯の価格動向・作付動向など、多くの意見が出されました。

最後に、高橋組合長から令和2年度事業遂行にあたって組合員の皆様のご理解とご協力、そして更なる結集をお願いし、2日間の日程を終了しました。



## 青年部畜産専門委員会 管内視察研修

1月27日に青年部畜産専門委員会による管内視察研修が開催され、6名の部員が大樹町にある農事組合法人サンエイ牧場の施設見学に行ってきました。

本牧場は、平成6年2月に農事組合法人として設立し、乳牛1,962頭、黒毛和種138頭を飼育しております。平成24年にはバイオガスプラントが完成し、化学肥料を削減した農産物の安心・安全・安定供給を実現すると共に、バイオガスの導入を通じて循環型農業に貢献することを目指しております。

今回の研修では、本牧場の概要やバイオガスプラントのシステムフローの説明といった内容を部員の皆さんは熱心に学んできました。



## 青年部管外視察研修

12月4日～5日にかけて当農協青年部による管外視察研修が開催されました。今回は総勢14名の青年部員が北広島市のクボタアグリサービス株式会社北海道研修センターと江別市の株式会社丹波屋アグリ・ラボへ行きました。

クボタアグリサービス株式会社北海道研修センターでは、GPS（GNSS）ガイダンスシステムや自動操舵補助システムのICT技術を活用したスマート農業の講習会が開催され、その後工場内の施設見学を行いました。部員一同、最新のICT技術を駆使した作業体系や最新農業機械を熱心に学んでいました。

株式会社丹波屋アグリ・ラボでは、土壌分析や飼料分析・農薬についての講習会が開催されました。土壌分析及び飼料分析がどのように行われているのか、分析に基づいた診断結果表の見方等を学び、農薬においては、展着剤の使用方法を学ぶことができました。

2日に渡る管外視察研修は学ぶ事が多く、充実した研修だったと皆さん満足の様子でした。



## 青年部・職員交流会

2月1日に青年部と職員との交流会がスズランボウルで開催されました。毎年行われているこの交流会は、青年部と若手職員との交流の機会を多く持つ目的で行われており、今年は36名が参加しました。青年部と職員が混合となるグループで、2ゲームのボウリングを通して交流を深めました。

青年部長の挨拶と始球式で幕を開けたボウリング大会は序盤からカーブボールや剛速球が飛び出す好勝負が繰り広げられました。グループ内で投げ方のアドバイスをしたり、スコアの近い人と互いに競い合ったり、ストライクやスペアが出る度に盛り上がりを見せ、笑顔の絶えない賑やかな雰囲気の中で大会を終える事が出来ました。

その後場所を移した懇親会は、普段あまり話す機会の無い青年部員と職員の親睦を図る良い機会となり、有意義なひと時を過ごす事が出来ました。



## 女性部 つどいの会

1月30日に女性部恒例「つどいの会」が農協2階会議室にて開催され、12名の部員が参加しました。

今回は午前の部で、編み針のいらない毛糸「パフィー」を使用し、オリジナルの「スヌード」を作成しました。午後の部では、「フリーマーケット」を開催し、部員が手作りした雑貨など趣向をこらした作品等を出品しました。

スヌード作りでは、パフィーを使用することで、簡単に作成する事が出来るため、気軽に作れると好評でした。

フリーマーケット終了後は十勝川温泉観月苑にて懇親会が行われ、令和元年度の女性部の活動を振り返りながら親睦を深め、充実した1日となりました。



# 女性部管外視察研修

12月2日～5日にかけて当農協女性部の道外視察研修旅行が岡山・香川方面にて開催されました。

研修旅行初日、十勝帯広空港はあいにくの雪模様で出発が多少遅れましたが、無事に岡山県に到着しました。

2日目は、倉敷川を中心に白壁の景色が続く街並みの倉敷美観地区を散策し、西洋美術等が展示されている「大原美術館」を巡り、数々の素晴らしい美術品に触れ合うことができました。



3日目は、香川県の「栗林公園」にて公園ガイドの方の説明を頂きながら、4百年の歴史ある庭園の景色を堪能することができました。その後は、「石丸製麺株式会社」にて工場見学を行い、讃岐うどんの歴史や製法を学ぶことができました。また、「瀬戸大橋タワー」を観光し、UFOのような円盤型の展望室がゆっくり回転しながら上昇し、瀬戸大橋を見下ろす絶景に部員一同「素晴らしい」と声をあげ楽しみました。



最終日は、JA香川県のファーマーズマーケット「讃さん広場」へ立ち寄り、地元産のめずらしい野菜や果物、加工食品などを購入された部員もいました。最後は、徳島県にて「うずしお観湖船」に乗り、間近で観るうずしおに感激しました。

3泊4日の日程で行われた研修旅行でしたが、怪我や体調不良もなく、皆さん両手いっぱいのお土産と思い出を抱えて笑顔で帰路につけました。

# 銀鈴会 冬期研修会



12月10日～11日の日程で幕別町パークホテル悠湯館にて銀鈴会の冬期研修が行われ13名が出席しました。

研修内容は『認知症予防に向けた取り組み』講演会で介護老人保健施設あかしやから講師を招き、認知症について学びました。また、幕別町教育委員会からトレーニング指導員を招き、『頭と体のリフレッシュ』講座で体操を行いました。

夜には懇親会が行われ、令和元年度の活動内容を振り返ると共に来年度事業についても話し合われました。その後の懇親会では会員同士の親睦をより深める事が出来ました。

# 料理サークル 1月例会

1月8日に料理サークルの「1月例会」が農協2階会議室にて開催され、8名の部員が参加しました。今回の例会は「持ち寄り昼食会」ということで個人個人が腕を振った料理を全員で試食しました。



ごはん物からおかず、デザートまで全て手作りで、料理を並べたテーブルは華やかに彩られました。皆さん腕を振った料理は、どれもボリューム満点で部員の

皆さんは「食べきれない」と笑いながら話していました。また、JA職員にも料理が振舞われ、「どの料理もおいしい」と大好評でした。

どの品も味・出来栄え共に大満足のいく料理で、部員の皆さんは料理を楽しみながら談笑し、1月の例会を終えました。

## 女性部友の会 料理講習会



女性部友の会の料理講習会が12月9日に幕町百年記念ホールで行われました。毎年この時期に行われている料理講習会は、「地域牛乳・乳製品需要拡大事業」に基づき実施されており、全品に牛乳・乳製品が使われています。

今回のメニューは「バターチキンカレー」「半熟たまごのシーザーサラダ」「しっとりバナナマフィン」「エビ、ホタ

テのミルクアヒージョ」「ホタテのバター炒め」の5品でした。

作業中に笑い声が聞こえるなど和気あいあいとした中で料理講習会が行われていました。

完成した5品は、味・出来栄え共にとても素晴らしいもので、皆さん大満足で料理講習会を終えました。

## 女性部友の会 サークル活動

1月17日に札幌スポーツセンターにて女性部友の会のサークル活動が開催され、11名の部員が参加し、交流を深めました。今年度はミニバレー大会が行われ、終始和気藹々の中プレーが進み、互いに競い合ったり、教え合ったりと皆さん楽しんでいました。



その後場所を移した懇親会では、今後の友の会の活動内容や農業情勢といった話が出る中、和やかに束の間のひと時を過ごす事が出来ました。

# 年金相談会

2月7日、農協2階会議室にて年金相談会が開催されました。

毎年2月に当農協で行われている相談会では、専門講師の方をお呼びして、これから年金をお受取りになる方の疑問や相談にお答えして頂いています。1組30分程度の時間で個別に話が聞ける良い機会という事もあり、毎年定員数の方が参加されています。



今年は10名の方が参加し、「年金の見込み額は?」「いつから年金はもらえるの?」「手続きの詳しい方法は?」といった自身の持つ年金に関する疑問を講師の方と共に解決していました。